

平成 20 年度「21 世紀を勝ち抜くグローバル戦略・経営」の調査に係る委託先の公募について

平成 20 年 11 月 27 日

日本機械輸出組合

総務企画グループ

1. 調査目的

本調査の目的は、世界的な金融危機下で製造業の経営が大きな影響を受ける中であって、わが国機械関係企業が 21 世紀のグローバル競争を勝ち抜くためにどのような生産・販売戦略並びに製品戦略をとるべきかについて明らかにし、会員企業の競争力強化対策に資することにある。

2. 調査内容

(1) 調査内容・項目

i. 大量生産・大量販売製品の BRICs、世界市場での生産・販売戦略

日本企業は、米国企業による消費者指向の設計・販売、台湾・中国企業による中国でのモジュール型大量生産方式に対してどのように対抗していくべきかを、製品・生産・販売戦略の視点から考察する。可能な限り、以下の項目を取り上げること。

- ① パソコン、半導体、携帯電話、液晶パネル、薄型テレビ等の事業モデル研究
- ② ベアリング、小型モーター、オートバイ等の事業モデル研究
- ③ 日本企業がとるべき成功戦略(米国企業へのフォロワー戦略、部品・材料提供の専業等)のパターンを提示する。

ii. 永続的に勝ち続けるインテグラル戦略

過去において、インテグラル(すり合せ型)製品が高い国際競争力を維持できた要因を明らかにし、今後のモジュール化(組み合せ型)の流れに対して日本企業がいかに対応し、グローバル競争力を維持すべきかについて、アーキテクチャ・ベース並びに消費者ベースの市場戦略のあり方を具体的事例で明らかにすること。可能な限り、以下の項目を取り上げること。

- ① インテグラル型製品戦略の成功要因と海外市場マーケティング・ミックス分析(価格、チャネル、プロモーション、サービス、情報化、消費者ニーズ対応等)
- ② 今後のモジュール化への対応策とインテグラル型での競争戦略

(2) その他

- ・報告書(A4 版)の作成。
- ・パワーポイント形式に調査内容をまとめ、日本機械輸出組合機械産業国際競争力委員会にて

報告する。

3. 審査基準

- ・ 申請者は本事業を遂行するために必要な知識やノウハウを有していること。
- ・ 提案内容(企画案)が本事業の目的と合致し、具体的な方法が明記されていること。
- ・ 提案内容は、調査目的を満たし、かつ、経済性に優れていること。
- ・ 実施体制、実施スケジュール、見積明細等が明確になっており、かつ、事業を効率的に実施できる体制にあること。

4. 委託契約の条件

- ・ 委託金額： 上限 210 万円(消費税含む)
- ・ 契約期間： 契約締結日から平成 21 年 3 月 23 日まで
- ・ 提出物： 日本語報告書 1 部、関係資料 2 部
(報告書並びに資料は電子データでも提供のこと)

5. 応募資格

次の要件を全て満たす法人または個人とする。

- ・ 当該事業に関するノウハウと調査実績等を有し、かつ、事業の達成に必要な組織体制を有していること。
- ・ 当該事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、十分な管理能力を有していること。
- ・ 日本機械輸出組合が提示する委託契約書の内容に同意できること。

6. 公募期間

平成 20 年 11 月 27 日～平成 20 年 12 月 4 日(期限内に必着のこと)

7. 応募方法

応募書類(応募書類・企画書)をダウンロード([WORD 形式はこちら](#)、[PDF 形式はこちら](#))し、必要事項をご記入の上、以下の添付資料とともに E メール又は郵送して下さい。

応募内容についてヒアリングをさせて頂くことがあります。なお、受理した書類は返却できませんのでご了承下さい(提出された応募書類については、当組合の規定により個人情報及び機密の保持に十分配慮します)。提出された本書類の作成費用は支給されません。

(添付する資料)

企業あるいは個人概要、調査・研究実績、経歴等(HP に掲載されている場合は、同 HP の URL)

8. 審査結果

平成 20 年 12 月上旬(予定) HP で公表するとともに、応募者全員に通知します。

9. 申請書類の提出先及び問合せ先

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 401 号室

担当:総務企画グループ 塩澤

Eメール:(shiozawa@jmcti.or.jp)

TEL:03-3431-9379

FAX:03-3436-6455

以上